

基準4 学生の受入

(1) 観点ごとの分析

観点4-1-①： 教育の目的に沿って、求める学生像及び入学者選抜の基本方針等の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）が明確に定められ、学校の教職員に周知されているか。また、将来の学生を含め社会に理解されやすい形で公表されているか。

（観点到係る状況）

本校における教育の目的を達成するために、工業分野への進路を希望する中学生、工業高校生、高専準学士課程卒業生等の中から、高専教育を理解し、高い資質と適性を有する優秀な人材を確保することを学生募集の基本方針として、アドミッション・ポリシーが明確に定められている（資料4-1-①-1）。これらを学校案内、学生募集要項、編入学生募集要項、専攻科学生募集要項等に明示して、各方面に配付している。また、県下中学校に対する学校説明資料にも明記している（資料4-1-①-2）。

本校では、高専教育の趣旨と特徴をPRするために、県下250校以上の中学校訪問の他、中学校教員との懇談会・オープンキャンパス・学校説明会・中学生対象公開講座・出前講義などの広報活動を広範に展開しており、その際に上記資料を配付している（資料4-1-①-3）。

本校ホームページにおいてアドミッション・ポリシーを公開している。アクセスログの解析によると、平成22年6月～平成23年5月の間に入学案内のページには、準学士課程で22,054件、専攻科で4,480件及び編入学で4,024件のリクエストがレポートされている（資料4-1-①-4）。

資料4-1-①-5は、本校教職員に対しアドミッション・ポリシーの認知度を問うたアンケートの結果である。教職員に対しては、新任教職員研修会、中学校訪問説明会、各入学試験面接担当者説明会等で説明するとともに、各学生募集要項、専攻科リーフレットを毎年配付してアドミッション・ポリシーの周知を図っている。また、各面接試験では、アドミッション・ポリシーについての質問が設定されており、その中で社会（特に受験者）に理解されていることを確かめている。

（分析結果とその根拠理由）

アドミッション・ポリシーが明確に定められ、教職員に周知されている。また、学校案内・募集要項等にもアドミッション・ポリシーとして明示しており、本校ホームページでも公開している。

以上のことから、本校のアドミッション・ポリシーは明確に定められており、学校の教職員に周知され、将来の学生を含め社会に理解されやすい形で公表されている。

資料 4-1-①-1

アドミッション・ポリシー

明石工業高等専門学校は、自由な校風のなかで夢を育み、将来を自ら切り拓いていこうとする意思を持った次のような方の入学を期待しています。

【本科のアドミッション・ポリシー】

1. 工学に興味を持ち、将来技術者として活躍したいと強く希望を持っている人
2. 総合的な基礎学力を持ち、理数系科目および英語が得意な人
3. さまざまな実験や実習に興味を持って取り組める人

【編入学者向けのアドミッション・ポリシー】

1. 数学および英語に関して工学教育を受けるために必要な学力を有する人
2. 専門的基礎学力に優れている人
3. さまざまな実験や実習に興味を持って取り組める人

【専攻科のアドミッション・ポリシー】

1. 総合的な基礎学力を持ち、理数系科目及び英語が得意な人
2. 最も得意とする専門分野の基礎能力を身に付けている人
3. 自己の専門分野以外をも学習する意欲があり、自然や社会との共生に関心のある人

(出典 本校ホームページ)

資料 4-1-①-2

県下中学校に対する学校説明資料

明石工業高等専門学校 学校説明資料（23年度入試）

1 明石工業高等専門学校のアドミッション・ポリシー

明石工業高等専門学校は、自由な校風のなかで夢を育み、将来を自ら切り拓いていこうとする意思を持った次のような方の入学を期待しています。

- (1) 工学に興味を持ち、将来技術者として活躍したいと強く希望を持っている人
- (2) 総合的な基礎学力を持ち、理数系科目および英語が得意な人
- (3) さまざまな実験や実習に興味を持って取り組める人

2 平成22年度入学試験の結果等について
(学科別)

(出典 学校説明資料 (平成23年度入試))

資料 4-1-①-3

各種冊子名と配付部数

資 料 名	部 数
準学士課程入学者募集要項	4,700
専攻科入学者募集要項	300
編入学生募集要項	250
学校案内（中学生向け）	8,500
学校要覧	700
専攻科案内パンフレット	1,100
学校紹介リーフレット	65,000
オープンキャンパスリーフレット	5,900
学校説明会リーフレット	6,000

(出典 平成 22 年度各種冊子配付先一覧から作成)

資料 4-1-①-4

ウェブサーバの統計

Usage Statistics for web.jnet

Summary Period: January 2011

Generated 01-Feb-2011 04:03 JST

Top 100 of 21937 Total URLs

#	Hits		KBytes		URL
8	4130	0.91%	10211	0.02%	/contents/Gakusei/nyugakuannai.html (準学士課程入学者選抜に関するページ)
66	371	0.08%	8519	0.01%	/contents/Gakusei/sen-annai.html (専攻科入学者選抜に関するページ)
70	351	0.08%	451	0.00%	/contents/Gakusei/hennyuannai.html (編入学生選抜に関するページ)

各入学案内の月ごとのリクエスト回数

集計月	H22.6	H22.7	H22.8	H22.9	H22.10	H22.11	H22.12	H23.1	H23.2	H23.3	H23.4	H23.5	合計
学科入学案内	1272	1309	1148	1097	1766	1417	1456	4130	4489	1598	1217	1155	22054
専攻科入学案内	429	401	375	469	251	234	235	371	368	299	714	334	4480
編入学案内	417	489	394	257	237	229	234	351	402	286	381	347	4024

(出典 明石高専ホームページ, ウェブサーバの統計)

http://web.jnet/usage/usage_201101.html

資料4-1-①-5

明石高専教職員のアドミッション・ポリシー認知度

	【3】年齢					【4】明石高専での勤務年数					【5】明石高専の学科入学試験のアドミッションポリシーについて					【6】明石高専の編入学試験のアドミッションポリシーについて					【7】明石高専の専攻科入学試験のアドミッションポリシーについて				
	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
事務職員(人)	4	13	11	11	6	7	4	8	10	7	7	16	9	4	4	5	15	10	6	4	7	13	11	5	11
教員(人)	7	10	22	15	0	10	18	10	10	3	26	25	1	1	1	19	28	4	2	1	21	28	2	1	1
事務職員(%)	9	29	24	24	13	19	11	22	28	19	18	40	23	10	10	13	38	25	15	10	15	28	23	11	23
教員(%)	13	19	41	28	0	20	35	20	20	6	48	46	2	2	2	35	52	7	4	2	40	53	4	2	2
4,5を回答した割合						事務職員(%)					58					50					43				
						教員(%)					94					87					92				
3,4,5を回答した割合						事務職員(%)					80					75					66				
						教員(%)					96					94					96				

(出典 平成22年度第11回教務委員会資料)

観点 4-2-①： 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に沿って適切な学生の受入方法が採用されており、実際の入学者選抜が適切に実施されているか。

（観点に係る状況）

本校では、3つの入学者選抜試験が実施されている。準学士課程入学試験（資料4-2-①-1）、工業高校卒業者を対象にした4年次への編入学試験（資料4-2-①-2）、専攻科入学試験（資料4-2-①-3）である。準学士課程入試では推薦選抜と学力選抜を各1回、編入試験では学力選抜を行っている。専攻科入試では制度改革を行い、平成22年度入試から推薦選抜と学力選抜を各1回行っている。

また、平成23年度から国立高等専門学校機構主催の平成23年度第3学年編入学試験[外国人学生対象]に参加している。

(<http://www.akashi.ac.jp/nyuugaku.html>, <http://www.kosen-k.go.jp/hennyugaku.html>)

資料 4-2-①-1

平成19年度～23年度 準学士課程入学試験実施状況

年度	学 科	入学定員	志 願 者		受 験 者		合 格 者		入 学 者		倍率
				内推薦		内推薦	学力検査	推薦	学力検査	推薦	
19年度	機 械 工 学 科	40	79(4)	52(2)	73(3)	52(2)	23(0)	18(1)	23(0)	18(1)	2.0
	電 気 情 報 工 学 科	40	90(4)	68(2)	88(3)	68(2)	23(0)	18(0)	23(0)	18(0)	2.3
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科	40	43(6)	31(5)	42(6)	31(5)	25(2)	18(2)	25(2)	18(2)	1.1
	建 築 学 科	40	50(19)	36(15)	49(19)	36(15)	23(2)	18(12)	23(2)	18(12)	1.3
	合 計	160	262(33)	187(24)	252(31)	187(24)	94(4)	72(15)	94(4)	72(15)	1.6
20年度	機 械 工 学 科	40	64(2)	45(2)	58(2)	45(2)	24(0)	18(1)	23(0)	18(1)	1.6
	電 気 情 報 工 学 科	40	63(5)	46(5)	58(5)	46(5)	23(0)	18(3)	23(0)	18(3)	1.6
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科	40	57(9)	39(7)	54(9)	39(7)	24(4)	18(4)	23(4)	18(4)	1.4
	建 築 学 科	40	67(30)	49(22)	65(28)	49(22)	23(8)	18(10)	23(8)	18(10)	1.7
	合 計	160	251(46)	179(36)	235(44)	179(36)	94(12)	72(18)	92(12)	72(18)	1.6
21年度	機 械 工 学 科	40	69(1)	42(0)	66(1)	42(0)	22(0)	19(0)	22(0)	19(0)	1.7
	電 気 情 報 工 学 科	40	81(4)	50(2)	72(2)	50(2)	22(0)	19(1)	22(0)	19(1)	2.0
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科	40	36(10)	26(9)	33(10)	26(9)	23(2)	19(7)	23(2)	19(7)	0.9
	建 築 学 科	40	34(12)	27(9)	33(11)	27(9)	22(3)	19(8)	22(3)	19(8)	0.9
	合 計	160	220(27)	145(20)	204(24)	145(20)	89(5)	76(16)	89(5)	76(16)	1.4
22年度	機 械 工 学 科	40	60(2)	50(2)	59(2)	50(2)	21(0)	21(2)	21(0)	21(2)	1.5
	電 気 情 報 工 学 科	40	54(3)	39(3)	51(3)	39(3)	21(1)	21(2)	21(1)	21(2)	1.4
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科	40	49(13)	36(11)	49(13)	36(11)	22(4)	21(7)	22(4)	21(7)	1.2
	建 築 学 科	40	66(25)	49(22)	63(25)	49(22)	21(6)	21(11)	21(6)	21(11)	1.7
	合 計	160	229(43)	174(38)	222(43)	174(38)	85(11)	84(22)	85(11)	84(22)	1.4
23年度	機 械 工 学 科	40	68(2)	50(1)	67(2)	50(1)	21(0)	21(0)	21(0)	21(0)	1.7
	電 気 情 報 工 学 科	40	82(5)	60(4)	80(5)	60(4)	22(1)	21(2)	22(1)	21(2)	2.1
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科	40	52(9)	32(7)	51(8)	32(7)	22(2)	21(3)	22(2)	21(3)	1.3
	建 築 学 科	40	56(23)	37(20)	56(23)	37(20)	22(3)	21(12)	22(3)	21(12)	1.4
	合 計	160	258(39)	179(32)	254(38)	179(32)	87(6)	84(17)	87(6)	84(17)	1.6

()は女子内数

(出典 過去5年間の準学士課程入試から作成)

資料 4-2-①-2

平成 19 年度～23 年度 編入学試験実施状況

年 度	学 科	入学定員	志 願 者	受 験 者	合 格 者	入 学 者
19 年度	機 械 工 学 科	若干名	2 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)
	電 気 情 報 工 学 科		2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科		2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	建 築 学 科		5 (0)	5 (0)	1 (0)	1 (0)
	合 計		11 (0)	11 (0)	3 (0)	3 (0)
20 年度	機 械 工 学 科	若干名	4 (0)	4 (0)	2 (0)	2 (0)
	電 気 情 報 工 学 科		8 (0)	8 (0)	1 (0)	1 (0)
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科		1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	建 築 学 科		11 (3)	11 (3)	2 (0)	2 (0)
	合 計		24 (3)	24 (3)	6 (0)	6 (0)
21 年度	機 械 工 学 科	若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
	電 気 情 報 工 学 科		1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科		3 (0)	3 (0)	1 (0)	1 (0)
	建 築 学 科		2 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)
	合 計		7 (2)	7 (2)	2 (1)	2 (1)
22 年度	機 械 工 学 科	若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
	電 気 情 報 工 学 科		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	建 築 学 科		3 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (0)
	合 計		4 (0)	4 (0)	3 (0)	3 (0)
23 年度	機 械 工 学 科	若干名	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	電 気 情 報 工 学 科		2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	建 築 学 科		4 (0)	4 (0)	2 (0)	2 (0)
	合 計		8 (0)	8 (0)	2 (0)	2 (0)

() は女子内数

(出典 過去 5 年間の編入学試験から作成)

資料 4-2-①-3

平成 19 年度～23 年度 専攻科入学試験実施状況

年 度	学 科	入学定員	推 薦			学力前期				学力後期				入学者 計	
			志願者	受験者	合格者	入学者	志願者	受験者	合格者	入学者	志願者	受験者	合格者		入学者
19	機 械 ・ 電 子 シ ス テ ム 専 攻 科	8	5(1)	5(1)	5(1)	5(1)	16(1)	12(1)	7(1)	7(1)	3(0)	3(0)	2(0)	2(0)	14(2)
	建 築 ・ 都 市 シ ス テ ム 専 攻 科	8	8(2)	8(2)	8(2)	8(2)	8(1)	5(0)	5(0)	5(0)	2(1)	2(1)	1(0)	0(0)	13(2)
	合 計	16	13(3)	13(3)	13(3)	13(3)	24(2)	17(1)	12(1)	12(1)	5(1)	5(1)	3(0)	2(0)	27(4)
20	機 械 ・ 電 子 シ ス テ ム 専 攻 科	8	10(0)	10(0)	10(0)	10(0)	12(1)	12(1)	6(0)	6(0)	7(1)	7(1)	1(1)	1(1)	17(1)
	建 築 ・ 都 市 シ ス テ ム 専 攻 科	8	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	13(2)	13(2)	10(2)	10(2)	3(0)	3(0)	2(0)	2(0)	17(4)
	合 計	16	15(2)	15(2)	15(2)	15(2)	25(3)	25(3)	16(2)	16(2)	10(1)	10(1)	3(1)	3(1)	34(5)
21	機 械 ・ 電 子 シ ス テ ム 専 攻 科	8	14(1)	14(1)	10(1)	10(1)	16(0)	11(0)	6(0)	5(0)	2(0)	1(0)	0(0)	0(0)	15(1)
	建 築 ・ 都 市 シ ス テ ム 専 攻 科	8	6(1)	6(1)	6(1)	6(1)	13(4)	11(3)	7(1)	3(1)	5(2)	3(2)	2(2)	2(2)	11(4)
	合 計	16	20(2)	20(2)	16(2)	16(2)	29(4)	22(3)	13(1)	8(1)	7(2)	4(2)	2(2)	2(2)	26(5)
22	機 械 ・ 電 子 シ ス テ ム 専 攻 科	8	7(0)	7(0)	7(0)	7(0)	18(0)	11(0)	9(0)	9(0)					16(0)
	建 築 ・ 都 市 シ ス テ ム 専 攻 科	8	8(2)	8(2)	8(2)	8(2)	18(4)	11(2)	10(2)	10(2)					18(4)
	合 計	16	15(2)	15(2)	15(2)	15(2)	36(4)	22(2)	19(2)	19(2)					34(4)
23	機 械 ・ 電 子 シ ス テ ム 専 攻 科	8	10(0)	10(0)	9(0)	9(0)	21(0)	15(0)	7(0)	7(0)					16(0)
	建 築 ・ 都 市 シ ス テ ム 専 攻 科	8	11(3)	11(3)	11(3)	11(3)	11(0)	6(0)	3(0)	3(0)					14(3)
	合 計	16	21(3)	21(3)	20(3)	20(3)	32(0)	21(0)	10(0)	10(0)					30(3)

() は女子内数

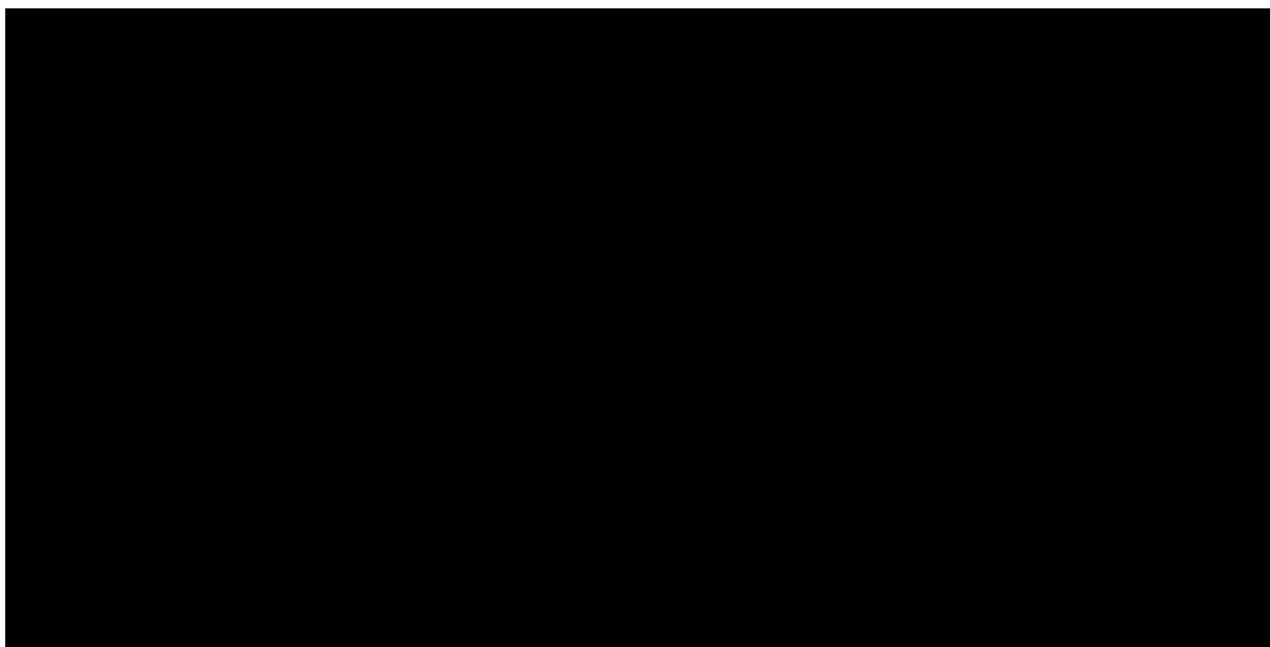
(出典 過去 5 年間の専攻科入試から作成)

準学士課程のアドミッション・ポリシー（資料 4-1-①-1 参照）の 1. 及び 3. については、推薦選抜において、面接時の評価項目（資料 4-2-①-4）により、適性を評価している。また、第 3 志望までの志望を可能とし、第 1 志望と第 2 志望の間で 2 点、第 2 志望と第 3 志望の間で 1 点の格差をつけ、第 1 志望を優先することで当該学科を希望する熱意を考慮している（資料 4-2-①-5）。アドミッション・ポリシーの 2. については、中学校時の調査書の 9 教科のうち、数学・英語・理科・技術家庭の 4 教科に重みを付け（資料 4-2-①-6）、学力選抜 5 教科のうち数学と英語を 1.5 倍に重み付けしている（資料 4-2-①-7）。

入学試験の学力検査問題は、国立高等専門学校機構のホームページにおいて、過去 3 年分を公開している。（<http://www.kosen-k.go.jp/examination.html>）

資料 4-2-①-4

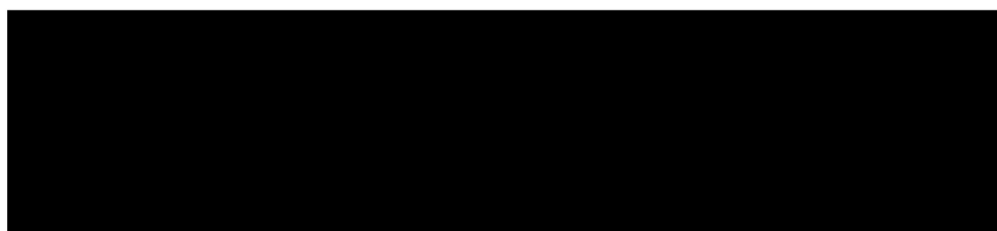
平成 23 年度 推薦入学面接の評価項目並びに評価点



(出典 平成 23 年度入学候補者選考実施要領（推薦）面接評価用紙)

資料 4-2-①-5

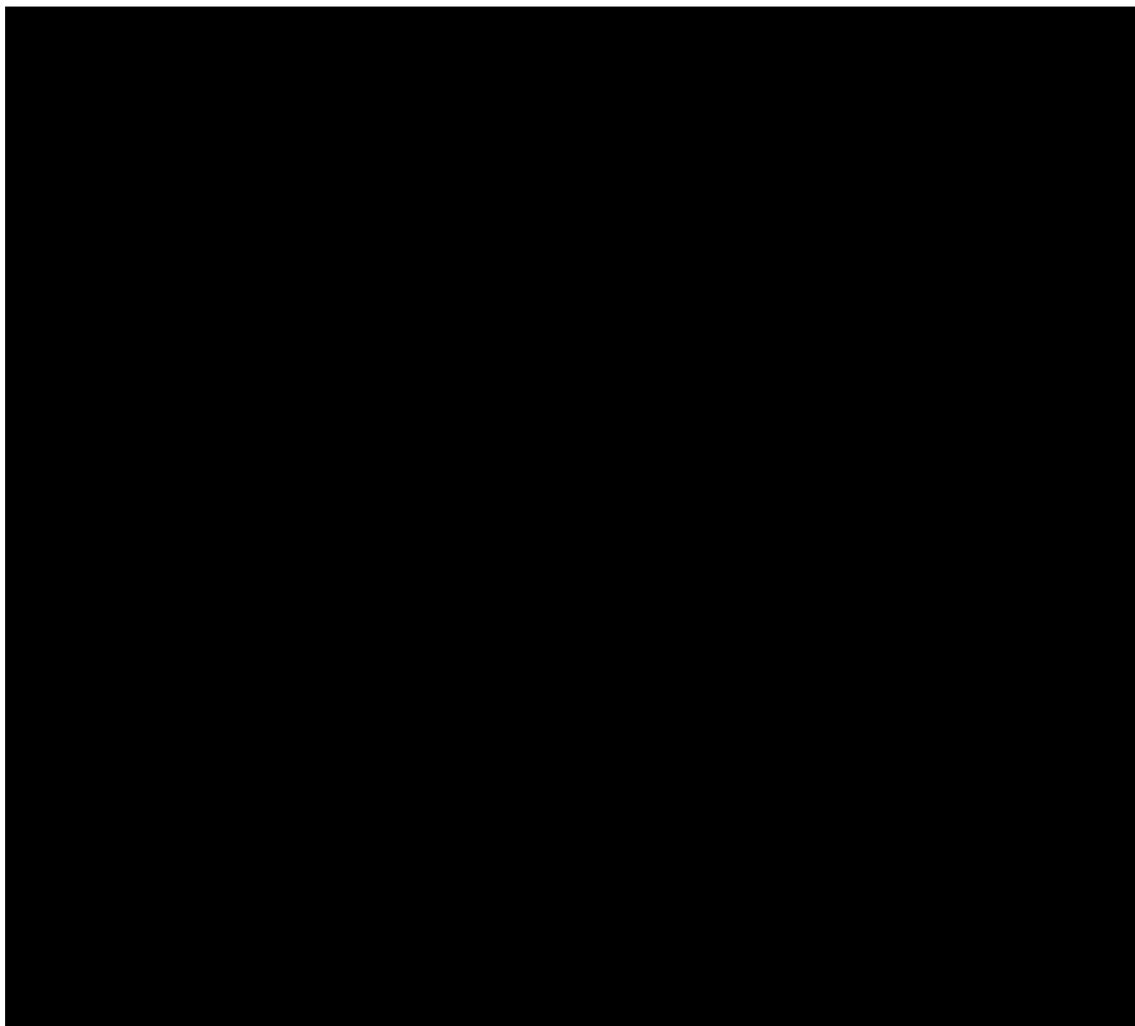
学力検査による入学候補者選考規準の決定（志望の格差）



(出典：平成 23 年度入学候補者選考要領（学力）P. 1)

資料4-2-①-6

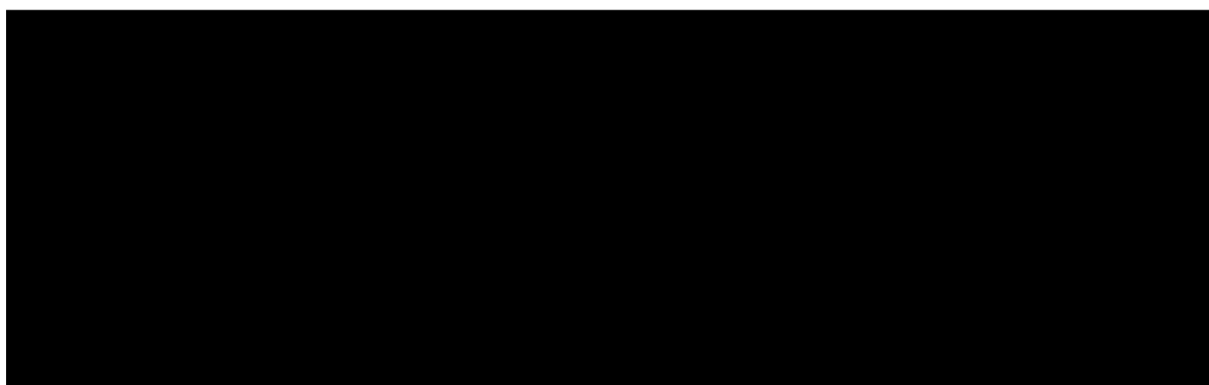
推薦入試の調査書及び面接の評価基準



(出典 平成23年度入学候補者選考要領(推薦) P. 1)

資料4-2-①-7

学力検査による入学候補者選考資料の作成



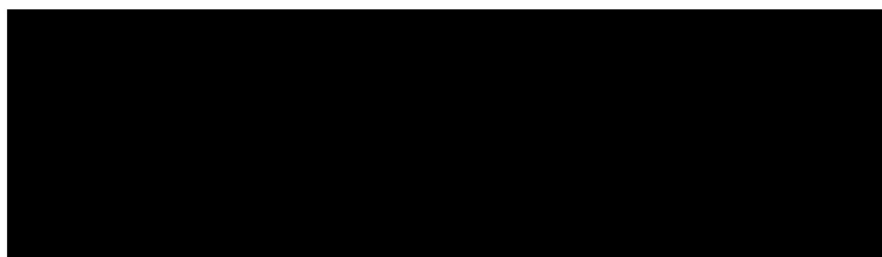
(出典：平成 23 年度入学候補者選考要領 (学力) P. 1)

編入学試験では、学力検査成績 (英語 100・数学 100・専門 200) 400 点と、面接で選抜している (資料 4-2-①-8)。アドミッション・ポリシー (資料 4-1-①-1 参照) の 1. については、学力試験に数学と英語を課し、アドミッション・ポリシー 2. については、学力試験に専門科目を課すことにより適性を考慮している。また、アドミッション・ポリシー 3. については面接により適性を考慮している (資料 4-2-①-9)。

編入学試験の学力試験問題は、本校のホームページにおいて、過去 3 年分を公開している。
(<http://www.akashi.ac.jp/contents/Gakusei/Kyoumu/hen/hentest/23hennyutest.html>)

資料 4-2-①-8

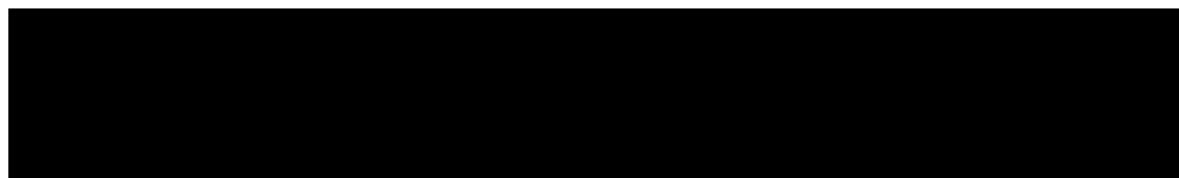
学力試験、面接及び調査書の評価基準



(出典 平成 23 年度編入学候補者選考要領)

資料 4-2-①-9

編入学試験での面接項目と質問内容 (各学科共通)



(出典 平成 23 年度編入学試験面接資料)

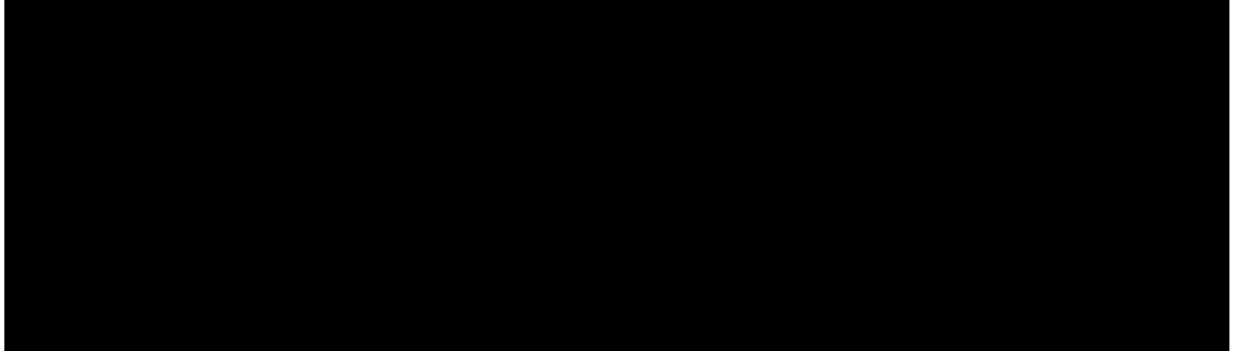
専攻科課程の推薦選抜では、高専在学時の成績である調査書 200 点と面接 100 点の合計 300 点で選抜している (資料 4-2-①-10)。専攻科の学力選抜では、学力試験成績 (英語 50・数学 50・専門 100) 200 点、面接 50 点、調査書 100 点の合計 350 点で選抜している (資料 4-2-①-11)。

アドミッション・ポリシー (資料 4-1-①-1 参照) の 1. については、高専在学時の成績である調査書で考慮し、さらに、学力試験に数学と英語を課すことにより適性を考慮している。アドミッション・ポリシー 2. については、高専の準学士課程の調査書や専門の学力試験から適性を考慮している。アドミッション・ポリシー 3. については、面接で適性を考慮している (資料 4-2-①-12)。専攻科入試の学力試験には、本校で作成した問題を使用しており、本校ホームページにおいて過去 3 年分を公開している。

(<http://www.akashi.ac.jp/contents/Gakusei/Kyoumu/senkou/23shiken.html>)

資料 4 - 2 - ① - 10

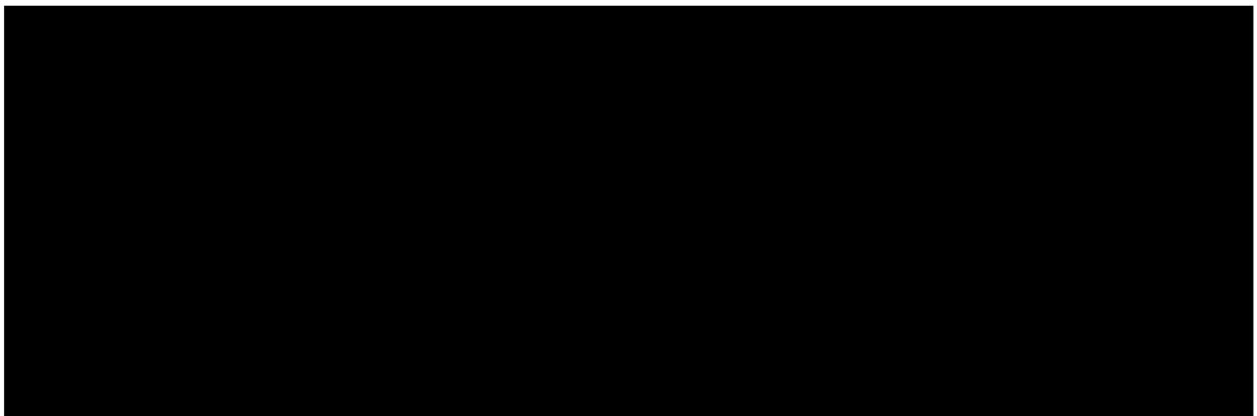
調査書及び面接の評価基準



(出典 平成 23 年度専攻科入学候補者選考要領 (推薦))

資料 4 - 2 - ① - 11

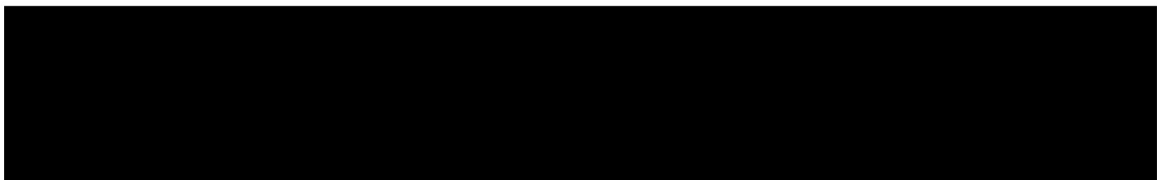
学力試験、面接及び調査書の評価基準



(出典 平成 23 年度専攻科入学候補者選考要領 (学力))

資料 4 - 2 - ① - 12

専攻科入学試験での面接項目と質問内容



(出典 平成 23 年度専攻科入学試験面接資料)

いずれの入学者選抜も、入学候補者選考要領等に基づき、全学的な組織体制の下に実施され、入学者選抜委員会を開催して入学候補者の選考を行っている。

(分析結果とその根拠理由)

本校における入学者選抜は、実施要領や選抜要領として確立してきており、教育の目的に相応しい入学者を選抜する方法が採用されている。

準学士課程への入学者選抜、3年次への編入学者選抜、専攻科課程への入学者選抜のそれぞれにおいて、アドミッション・ポリシーを定め、それに基づいた選抜方法が採用され、実施されている。

以上のことから、本校で行われている入学者選抜は、アドミッション・ポリシーに沿って適切な学生の受入方法が採用されており、実際の入学者選抜が適切に実施されている。

観点 4-2-②： 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組が行われており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。

(観点に係る状況)

本校では、教務委員会において入学者選抜方法が検討されている。

準学士課程の入学者選抜方法は、これらの検討を踏まえて、下記のとおり逐次、改善が行われてきている。

- ・ 入学後の成績との関連から、平成 15 年度入試より、5教科 600 点に対する中学校内申点の配点を 180 点から 270 点に変更した（資料 4-2-②-1）。
- ・ 準学士課程の推薦入試で、面接試験を点数化し、調査書との合計 1,000 点満点で合否を判定することとした。（資料 4-2-②-2）。
- ・ 推薦選抜枠を拡大し、入学者の 40%（H15～21 年度）、50%（H22 年度～）まで増加した（資料 4-2-②-3, 4）。
- ・ 外的条件の変化である中学校成績の絶対評価制の導入に対しては、中学校内申点の3年次の重みを低学年に比してより大きくした（資料 4-2-②-5）。

なお、調査書の成績表記が相対評価から絶対評価に移行したことの影響について、追跡調査を継続している（資料 4-2-②-6, 7）。

入学後の検証としては、学科別の学力検査成績分布、中学時の調査書の成績状況などを毎年調査分析している。本校への入学者の中学校の成績は、主要 5 教科の中学 3 年次の 5 段階評価の成績が入学者平均で**（推薦入学者では**）を超えており、アドミッション・ポリシーを満たす優秀な学生が選抜されている（資料 4-2-②-8）。推薦入試合格者については、中学時成績と入学後の成績の相関の追跡調査が行なわれており、推薦合格者の入学後の成績状況は極めて良好である（資料 4-2-②-9）。アドミッション・ポリシーの 3.（資料 4-1-①-1 参照）について、中学校時の技術家庭科と本校 1 年終了時での実験、実習科目の相関に関する分析を行っている（資料 4-2-②-10）。

入学時の数学と英語の基礎学力は、毎年、兵庫県内の高校と同じ「数学 1 年生・2 年生テスト」や

「英語アチーブメントテスト」（兵庫県高等学校教育研究会英語部会）を受験させて調査し、周辺高校との相対で学力が把握されている（資料 4-2-②-11, 12）。

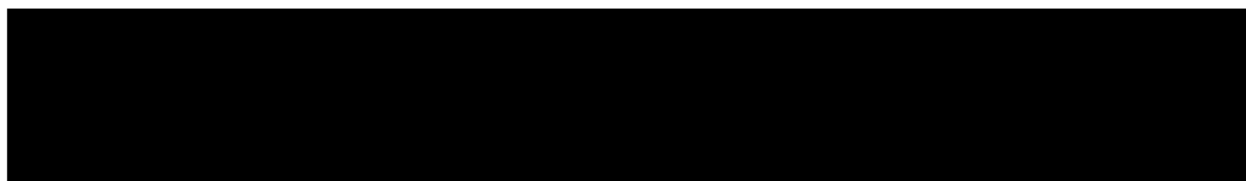
準学士課程，平成 21 年度入試出願状況について，都市システム工学科及び建築学科の 2 学科において，第一志望での志願者が定員を若干下回る結果となった。入学志願者減少の原因調査と次年度以降の志願者確保に向けて，新たに「入学者志願者確保検討専門委員会」を設置した（資料 4-2-②-13）。また，「入学志願者確保検討ワーキンググループ」を立ち上げ，具体的な検討を行なっており，これまでの約 2 年間で 11 回の会合を実施している（資料 4-2-②-14）。志願者確保のこれらの活動を通して，本校の志願者を容易に増加できない原因や社会的背景が明らかとなった（資料 4-2-②-15）。さらに，平成 21 年度の有識者懇談会は，「入学志願者の確保」をテーマにして開催しており，7 名の外部委員を交えて，本校の入試状況，入試対策や入学者の学力水準の維持について評価がなされた（資料 4-2-②-16）。

工業高校からの編入試験に関しては大きな変更点はないが，工業高校の指導要領に合わせて学力試験問題の試験範囲を対応させるなどの変更を適宜行っている。

専攻科入試に関しての変更点は，平成 19 年度の専攻科推薦選抜から TOEIC などの英語の外部共通テストの評価点を出願資格に加えたことと，平成 22 年度より学力選抜を 1 回のみの実施にしたことである（資料 4-2-②-17）。

資料 4-2-②-1

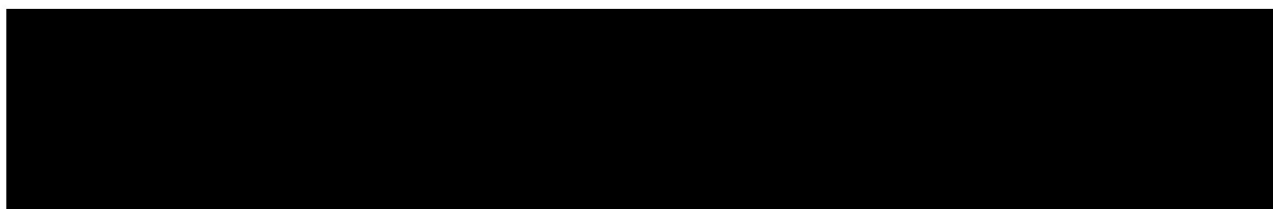
平成 15 年度以降の学力入試への対策



(出典 平成 14 年 4 月入学者選考方法検討委員会議事概要)

資料 4-2-②-2

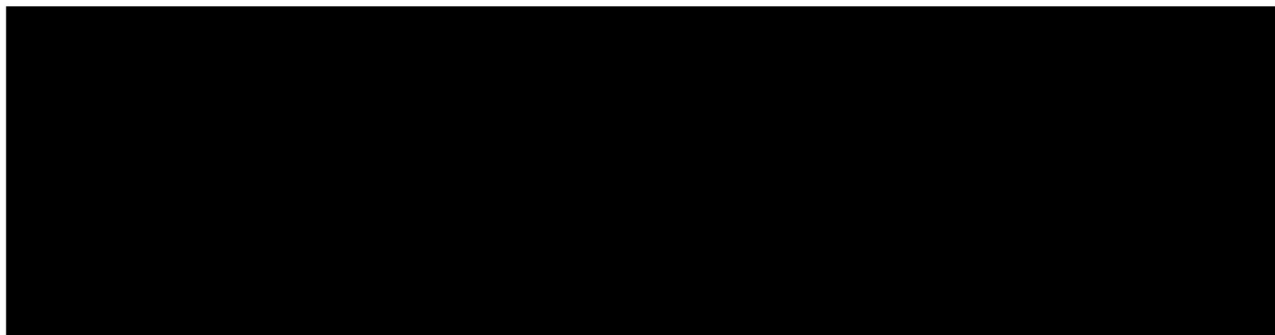
平成 19 年度推薦入学試験の配点（面接点の導入）について



(出典 平成 18 年 7 月教務委員会議事要録)

資料 4-2-②-3

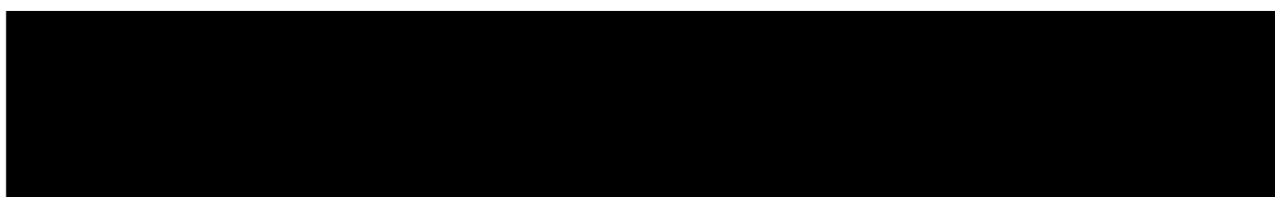
推薦入試の推薦枠の拡大について



(出典 平成 19 年 6 月, 20 年 5 月教務委員会議事要録)

資料 4-2-②-4

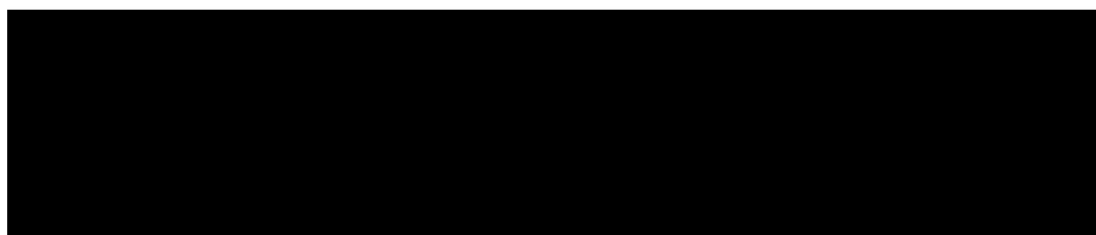
推薦合格者枠の方針について



(出典 平成 21 年 6 月臨時教務委員会議事要録)

資料 4-2-②-5

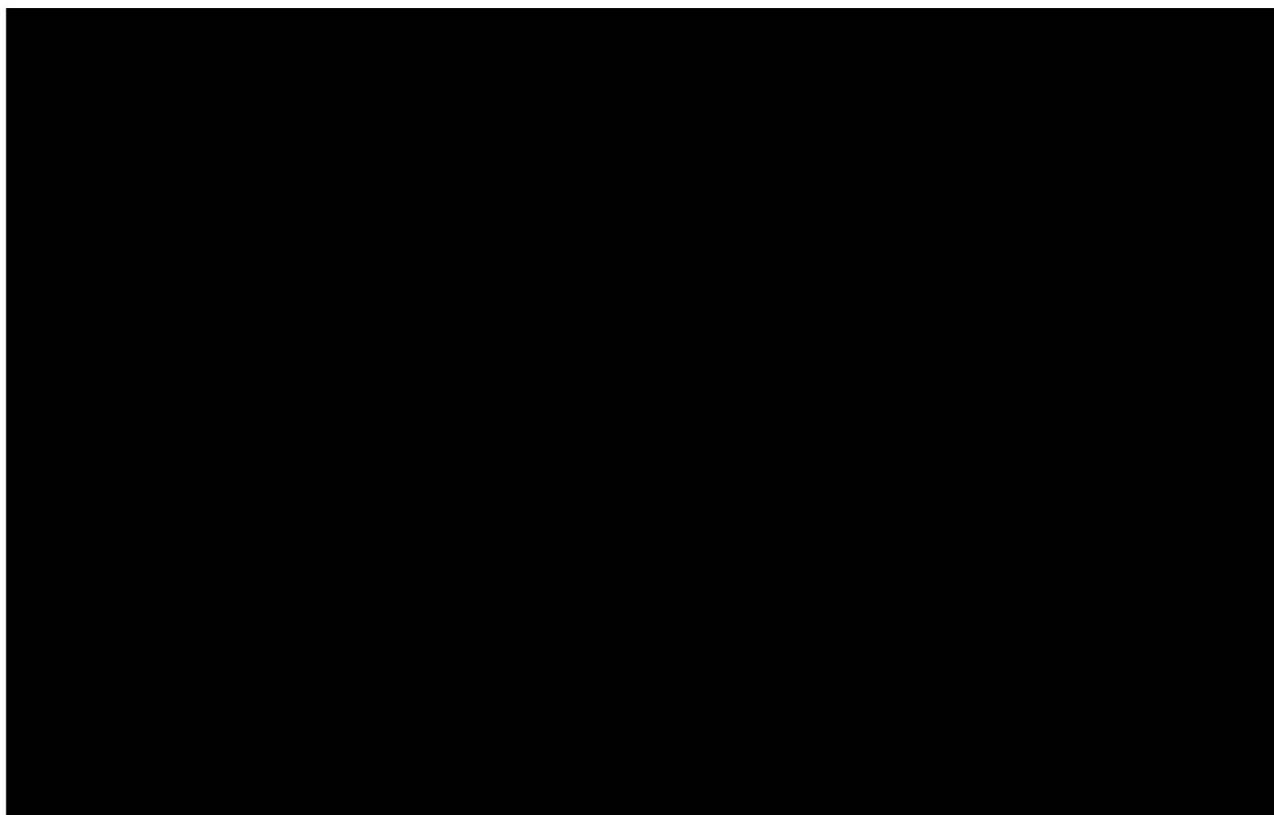
平成 19 年度入試への対策



(出典 平成 18 年 7 月教務委員会議事要録)

資料 4-2-②-6

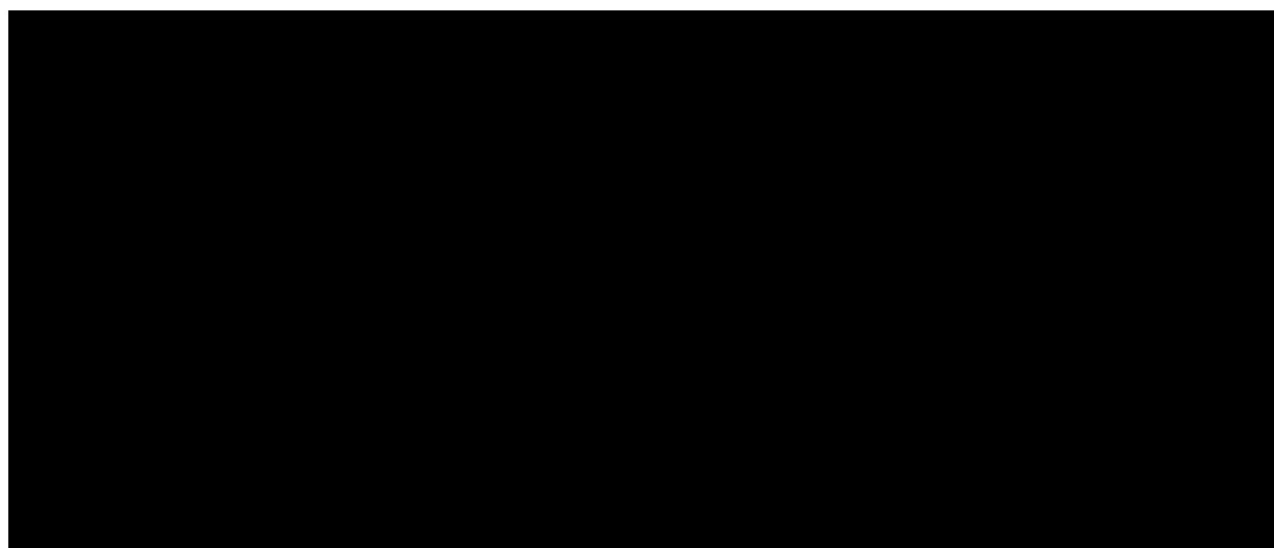
入学試験と第 1 学年終了時成績の相関に関する報告



(出典 平成 22 年 4 月教務委員会資料)

資料 4-2-②-7

平成 20 年度入試の総括と平成 21 年度入試の実施方法について

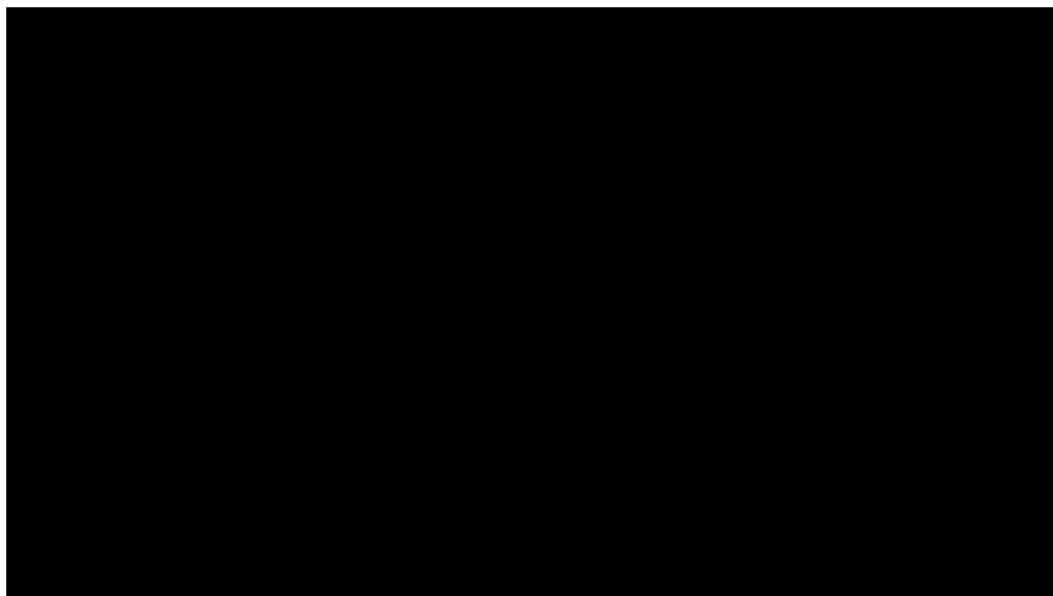


(以下略)

(出典 平成 20 年 5 月臨時教務委員会議事要録)

資料4-2-②-8

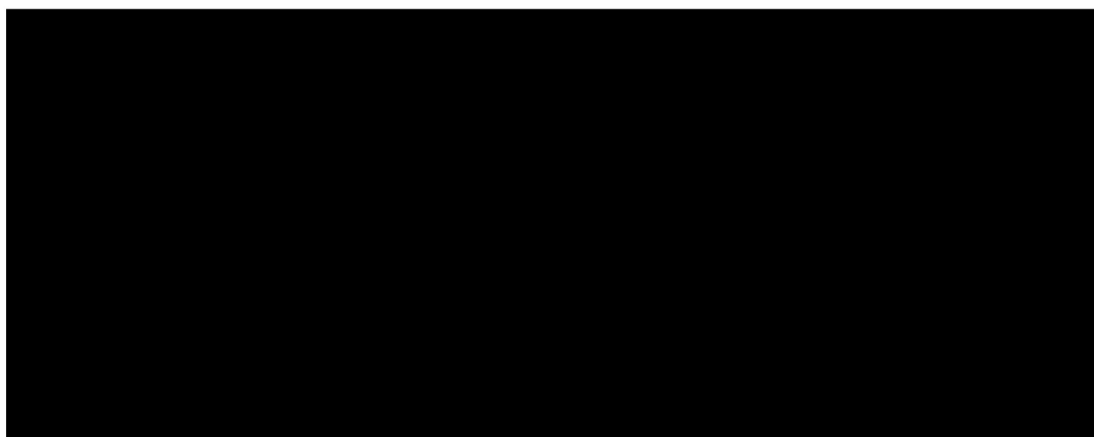
明石高専入学者の中学3年次5教科の成績状況



(出典 平成23年3月教務委員会資料から作成)

資料4-2-②-9

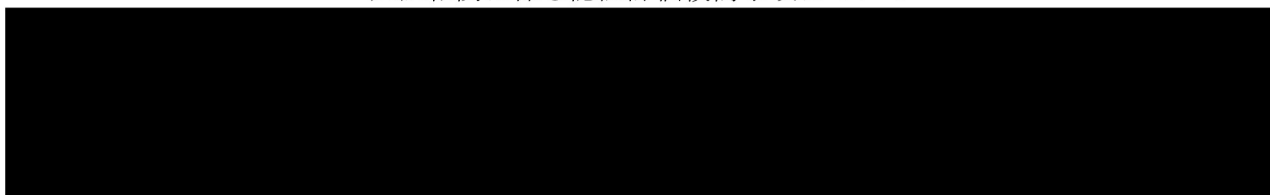
推薦入学者の成績追跡（平成18年度都市システム工学科入学者の5年間の追跡）



(出典：平成23年3月教務委員会資料)

資料4-2-②-10

入試関連に係る認証評価検討事項について



(出典：平成22年11月教務委員会議事要録)

数学1年生・2年生テストの結果

参加校：35校、学校コード：28091H（明石高専）

平成22年度「数学1年生・2年生テスト」
受験校成績一覧表

1年生テスト

学校コード	総合得点				大問別平均得点率					領域別平均得点率				領域別平均得点率		
	平均	偏差値	最高	最低	1	2	3	4	5	1	2	3	4	基本	標準	応用
全体	49.7	50.0	100	0	64.3	48.5	35.4	37.8	53.3	58.3	57.4	38.8	37.8	72.3	45.4	28.4
28091H	75.2	62.1	100	41	87.5	81.8	55.0	67.4	79.2	85.9	82.4	63.5	67.4	91.9	79.0	52.6
28101J	72.2	60.6	98	34	85.9	76.3	51.9	61.6	78.6	82.7	81.5	61.3	61.6	91.3	73.9	49.0
28104C	66.5	58.0	95	30	81.2	70.0	47.3	52.7	74.1	78.1	77.3	54.5	52.7	87.5	67.5	42.0
28110H	44.5	47.5	85	14	60.9	41.4	30.9	30.6	48.0	52.5	52.6	33.0	30.6	70.0	37.2	23.0
28114A	37.1	44.1	90	2	52.6	31.0	24.6	26.5	40.1	42.8	43.7	27.1	26.5	61.4	28.9	18.2
28115J	43.3	47.0	96	4	60.0	40.7	28.4	28.8	48.0	53.1	52.5	31.0	28.8	67.2	36.7	23.0
28137K	30.4	40.9	79	2	43.4	26.7	19.9	21.2	32.2	36.7	34.4	21.8	21.2	52.7	22.2	13.6
28145A	46.8	48.6	90	10	61.2	43.2	33.0	35.9	51.0	53.4	55.0	35.1	35.9	72.4	39.3	25.3
28152C	68.0	58.7	100	20	81.6	72.7	52.5	56.3	70.7	79.6	75.5	56.6	56.3	87.7	69.9	44.0
28167A	26.0	38.8	74	0	40.5	21.4	17.2	16.6	24.3	31.7	28.0	18.4	16.6	48.0	17.5	9.7
28170A	17.2	34.7	59	0	29.0	13.6	9.7	10.6	15.2	23.3	18.6	10.3	10.6	33.2	11.2	5.2
28179E	27.4	39.5	60	2	43.6	19.5	16.5	16.1	29.2	34.7	31.8	18.8	16.1	48.8	17.9	12.7
28180J	67.3	58.3	100	24	82.8	69.9	49.9	55.0	70.6	78.6	76.3	55.7	55.0	88.6	69.5	41.0
28182E	46.2	48.4	88	10	65.4	40.5	33.1	30.4	48.8	54.8	55.1	36.3	30.4	72.1	40.3	23.0
28211B	57.1	53.5	93	12	70.8	58.1	41.3	44.8	62.8	65.9	67.8	44.9	44.8	79.7	54.1	34.6
28215E	29.4	40.4	81	2	42.5	22.2	17.2	20.9	34.3	33.9	37.3	18.2	20.9	49.9	21.5	14.3
28216C	19.1	35.6	63	0	27.4	17.0	10.9	14.2	20.7	23.9	21.5	11.0	14.2	33.3	14.1	8.2
28220A	31.5	41.4	75	9	46.8	25.0	21.8	21.6	31.1	37.2	34.7	22.7	21.6	53.9	24.6	13.2
28224D	64.9	57.2	98	30	79.5	67.0	47.7	53.6	68.7	76.3	72.8	52.8	53.6	87.2	64.6	39.9
28251A	65.9	57.7	98	31	80.9	68.0	47.6	54.1	70.9	76.6	75.4	53.8	54.1	87.5	66.2	41.3
28256B	47.7	49.1	100	4	67.8	39.2	32.3	37.3	47.5	55.7	56.5	34.6	37.3	74.7	40.6	24.3
28260A	47.9	49.2	86	18	65.9	43.0	33.5	33.2	51.8	55.7	57.8	36.7	33.2	74.6	40.6	25.1
28261J	36.2	43.6	93	2	51.9	27.6	24.0	25.0	40.5	41.7	44.3	25.1	25.0	60.6	26.7	18.2
28264C	49.5	49.9	93	12	63.3	49.2	35.8	37.3	53.8	58.2	58.1	37.6	37.3	74.7	44.0	26.7
28265A	42.6	46.7	88	8	59.2	34.1	29.2	29.6	48.6	47.9	53.8	30.9	29.6	68.8	33.0	22.7
28266K	48.4	49.4	94	0	67.0	43.2	34.4	32.5	52.5	57.6	58.4	37.0	32.5	74.4	42.4	25.1
28273B	75.0	62.0	100	39	87.4	81.3	57.8	62.9	80.1	86.0	83.5	64.6	62.9	91.5	79.1	52.2
28280E	27.5	39.5	76	0	40.9	21.6	17.9	18.2	29.2	33.2	31.5	19.5	18.2	49.2	18.1	12.4
28281C	51.6	50.9	94	10	66.9	54.9	34.9	36.0	57.6	62.7	61.9	39.4	36.0	75.4	46.5	30.0
28285F	52.2	51.2	95	6	67.6	49.3	37.1	40.2	57.1	61.0	61.1	40.5	40.2	76.5	47.4	29.6
28286D	48.5	49.5	95	12	63.5	44.7	34.4	33.6	56.4	55.8	59.9	37.3	33.6	72.0	42.0	28.6
28287B	36.8	43.9	82	2	51.9	32.2	25.9	23.4	40.3	43.2	44.4	27.1	23.4	60.8	28.4	18.1
28512K	49.4	49.9	90	0	56.3	58.6	38.9	41.8	50.2	59.8	51.5	37.8	41.8	72.1	46.8	26.4
28539A	50.7	50.5	98	4	64.0	56.5	40.2	33.7	53.5	63.8	55.5	42.1	33.7	73.3	48.9	27.2
28541C	52.5	51.4	77	20	72.5	47.2	37.1	33.4	59.3	65.2	66.2	38.2	33.4	76.8	49.7	28.0

※表内の偏差値は、学校平均点を取得したと仮定した場合の、全体偏差値です。

(出典 平成22年7月教員会、平成22年度受験校成績一覧表)

英語アチーブメントテストの結果

参加校：42校、学校コード：28399（明石高専）

学校・学科別得点度数分布表 1年

コード	100	99~95	94~90	89~85	84~80	79~75	74~70	69~65	64~60	59~55	54~50	49~45	44~40	39~35	34~30	29~25	24~20	19~15	14~10	9~5	4~1	0	受験人数	平均点	偏差値	標準偏差
28205	4	44	82	93	51	27	10	5			1	1											318	87.4	66.8	7.5
28399		5	15	33	29	27	29	16	9	3		1											167	79.7	62.5	9.6
28259	1	21	34	51	45	29	34	25	20	7	5	7		1									280	78.4	62.3	12.4
13001	1	6	22	31	23	20	17	15	10	5	6	6	4	3		1							170	75.7	61.0	15.1
28671	1	7	23	35	41	29	23	31	17	25	8	8	4	1	3								256	73.6	60.0	14.2
29227			13	13	43	39	42	31	27	19	7	5	1										240	72.3	59.3	10.7
28706		8	14	23	30	17	28	35	25	17	23	12	1	3	2	2							240	69.8	58.1	14.8
28202			3	18	32	43	45	51	44	34	19	18	8	1	2	2							320	66.9	56.6	12.2
28476			1		1	6	1	4	4	2	1	2			1								23	66.0	56.2	13.0
29124		1	10	13	20	30	30	44	35	39	25	24	6	1	1	1							280	65.5	55.9	13.0
27555				8	26	39	52	59	53	48	32	25	10	4		1							357	64.4	55.4	11.3
28401		4	5	5	15	32	21	27	38	15	28	20	8	4	4	3							229	63.8	56.1	14.4
28433		1	1	7	14	18	18	31	26	29	21	14	11	4	3				1				199	62.5	54.4	13.4
28116			1	8	14	25	32	34	27	36	27	29	24	10	7	3	4						281	59.4	52.9	14.7
28711			4	9	14	9	22	17	31	30	34	31	36	13	17	10	3						280	55.2	50.8	16.1
28208				2	7	6	13	21	30	30	37	29	30	20	11	6							242	53.5	50.0	13.2
27556				1	4	11	15	26	40	47	61	62	49	28	10	7	2						363	52.2	49.3	11.8
28313					1	7	10	15	31	32	34	36	33	18	14	6	2				1		240	51.0	48.7	12.4
28423				5	4	6	19	18	18	28	36	53	35	24	15	10	4	3	1				279	50.7	48.6	14.4
28434				1	2	5	7	6	13	21	23	29	25	28	12	6	8	4					190	47.4	46.9	14.0
28511					2			4	7	7	10	6	5	10	10	7	1	3					72	44.8	45.6	14.6
28516					1	4	7	9	16	15	27	34	39	27	21	23	10	2					235	44.7	45.6	13.6
28436						4	1	9	14	20	21	32	33	31	31	18	20	4	1				239	42.4	44.4	13.5
28131					3	2	7	7	16	18	34	26	37	50	40	24	17	11	2	1			255	41.8	44.1	14.2
28114						2	4	6	9	20	19	22	30	24	14	7	1						158	41.8	44.1	11.6
28327						1	2	7	10	18	20	25	43	52	23	26	8	2	2				239	41.6	44.0	11.8
28222					1	1	7	6	15	18	26	27	48	51	48	45	18	11					322	40.0	43.2	13.0
28708					1	3	2	8	6	9	15	15	33	29	28	30	15	3	2	1			200	39.7	43.1	13.9
28323						3	1	5	9	14	16	21	34	49	35	34	15	3	1	1			240	39.4	42.9	12.4
28410								1	3	7	6	11	11	5	14	12	7	2	1				80	38.9	42.7	12.6
28515								5	1	2	10	15	16	22	21	18	7	1	1				119	38.4	42.4	11.2
28435									4	4	12	10	13	24	19	20	11	1	1				119	37.4	41.9	10.9
28510				1		1	2	2	5	8	11	16	17	15	27	25	19	7	3				161	37.2	41.8	13.9
28154								1	1	3	9	29	27	44	38	28	16	7					203	35.9	41.2	9.6
28512					1						4	2	5	9	15	18	4		2				60	33.5	40.0	10.9
28320									1	3	8	14	34	33	50	58	24	11	5				241	32.8	39.6	9.4
28107						1	1		2	4	4	11	19	26	47	43	32	12	3				205	32.2	39.3	10.4
28408								1	2		2	2	10	6	11	11	12	4	2				63	32.1	39.3	11.5
28478						1					1				4	2	2	3					13	31.2	38.8	16.5
28701						1			1	1	3	9	16	23	35	31	21	14	3	2			160	31.2	38.8	10.3
28326											1	5	12	19	18	26	24	9	6				120	29.2	37.8	8.8
28477															2		1	1	1	1			6	25.7	36.1	9.2

(出典 平成22年7月教員会, 平成22年度新入生テスト参加校と集計概要)

入学志願者確保検討専門委員会規則

(趣旨)

第1条 明石工業高等専門学校（以下「本校」という。）に、本校に入学を志願する者を確保するための方策等を検討するため、企画会議規則第6条の規定に基づき、入学志願者確保検討専門委員会（以下「専門委員会」という。）を置く。

(組織)

第2条 専門委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 校長
- (2) 副校長
- (3) 学科及び一般科目から選出された教員各1人
- (4) 事務部長及び学生課長

2 前項第3号の委員を選出するに当たっては、事前に副校長と協議するものとする。

(任期)

第3条 前条第1項第3号の委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び専門委員会の招集)

第4条 専門委員会に委員長を置き、副校長をもって充てる。

- 2 委員長は専門委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長が指名する委員がその職務を代行する。

(委員以外の者の出席)

第5条 専門委員会は、校長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて、説明又は意見を聴くことができる。

(事務)

第6条 専門委員会に関する事務は、学生課において処理する。

(雑則)

第7条 この規則に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は委員会が定める。

(附則)

1. この規則は、平成21年2月4日から施行する。
2. この規則制定後最初に選出された第2条第1項第3号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、平成22年3月31日までとする。

(附則)

この規則は、平成22年6月2日から施行する。

(出典：入学志願者確保検討専門委員会規則)

入学志願者確保に向けた具体的な検討

【第 11 回入学志願者確保検討ワーキンググループ】

校 長	副 校 長	事務部長	学生課長	課長補佐	入試係
				(入 試 係 長)	

日 時： 平成 23 年 2 月 24 日 (月) 14:20～16:10

場 所： 校長室

出席者： (ワーキンググループ構成員 5 名)

ワーキンググループ長：大橋健一 (都市システム工学科)

井上英俊 (一般科目) ・ 関森大介 (機械工学科) ・ 細川 篤 (電気情報工学科) ・
八木雅夫 (建築学科)

(事務部 3 名)

仲 茂也・原 苗美・福本悟郎 (入試係)

陪席者： 校 長 京兼 純・副 校 長 友久誠司・事務部長 中島庸介

資 料：

- ① 平成 23 年度入試出願・合格状況
- ② 過去 7 年間 入学状況
- ③ 近隣高専 出願倍率
- ④ 入試関係説明会等参加状況
- ⑤ 平成 23 年度入試関係行事の日程について
- ⑥ 新聞広告掲載一覧
- ⑦ PR 用グッズ一覧
- ⑧ 全国の高専偏差値・兵庫県高校偏差値

検討議題

1. 平成 23 年度入試志願者状況について

資料①～③に基づき、平成 23 年度入試の出願状況・合格状況について、報告があり、内容について、検証した。

- ・ 近隣地域の中学校からの志願者が増加してきている。
- ・ 魚住東中学校からの受験者 4 名全員が不合格。来年度の志願者数への影響が心配。
- ・ 倍率ではなく、中身の PR で志願者が集められるようにすることが重要。

(出典：第 11 回入学志願者確保検討ワーキンググループ議事要録)

本校の志願者を容易に増加できない原因や社会的背景

2 回目議事録より

中学校におけるヒアリング調査から

明石高専は難しいという神話ができており、受験生に敬遠されている。
 近くに公立の高専があり、高専希望者の多くが公立高専に流れている。
 中学生の段階で、専門の学科まで決めるのは難しい。

4 回目議事録より

本校入試におけるオール 5 の優秀な受験生が不合格となる問題

中学校側はオール 5 の優秀な生徒でないと合格しないと認識している。

高校入試制度の変更と序列化

総合選抜の廃止，理数科コースから全県学区の理学科，スーパーサイエンススクール
 志望校変更制度と第一志望校の加点制度

(出典：平成 21 年 4 月と 11 月の入学志願者確保検討ワーキンググループ議事要録)

本校の入試状況を検討した平成 21 年度有識者懇談会

目 次

1. 日 程	1
2. 委員名簿	2
3. 学校側出席者名簿	3
4. 配付資料一覧	4
5. 写 真	5
6. 議事要旨	6
7. 資 料	x x

1. 日 程 平成 21 年 8 月 26 日 (水)

- 13:30 開 会
 校長挨拶
 出席者紹介
- 13:45 校内施設見学
- 14:15 休 憩
- 14:30 明石高専の現状説明
- 15:00 明石高専に対する提言・意見等
- 16:40 校 長 謝 辞
- 16:45 閉 会

2. 委員名簿

- 井 上 光 輝 : 豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 教 授
- 加 藤 正 文 : 神戸新聞社 論説室委員
- 金 田 孝 行 : 明石工業高等専門学校 後援会 会 長
- 後 藤 強 : 加古川市立加古川中学校 教 頭
- 柴 田 尚 志 : 茨城工業高等専門学校 副 校 長
- 田 中 裕 一 : 明石市立朝霧中学校 教 諭

(出典：平成 21 年 8 月 有識者懇談会報告書)

専攻科学生募集要項の変更

3. 専攻科学生募集要項・入学案内の一部改正について

学生課長から、「資料 4」に基づき、専攻科修了要件で TOEIC400 点相当取得が義務づけられていることから専攻科推薦選抜における TOEIC スコアについて専攻科・JABEE 委員会及び教務委員会で検討して TOEIC350 点相当の資格を出願資格とすることが決定されたことと国立高等専門学校入学者選抜実施要項の改正によって障害者の受験機会及び修学機会を確保する観点から入試で健康診断書の提出を求めないことから所要の改正を行ったこと、並びに平成 19 年度から適用するとの説明があった。

(出典 平成 17 年 7 月運営委員会議事録)

2. 平成 21 年度専攻科学生募集要項 (案) について

入試係長より別紙 2 に基づき、以下のとおり変更した旨報告があった。

- ・ 学校名、合格発表の時間、入学検定料の振込先・振込方法、あて名票については、上記 1. 編入学生募集要項 (案) と同様に変更する。
- ・ P4 V 1 (3) 出願資格の中の「・・・学校教育法第 82 条の 10 の規定により・・・」を、「学校教育法第 132 条の規定により・・・」に変更する。
- ・ P7 専攻科の修了要件の内、「TOEIC400 点相当」を「400 点以上」とする。

(出典 平成 20 年 3 月教務委員会議事要録)

1. 教務関係

教務主事から、資料 3 に基づき、教務関係について報告があった。

補足説明は以下のとおりである。

平成 21 年度入試関係

本年度予定していた学校説明会は終了したが、11/1 以降も資料請求の問い合わせがあり、PR が行き渡っていない可能性があるため、12/6 に明石市内の中学生と保護者対象の説明会を実施すること。

地域連携授業及び専攻科学力入試 (前期) の廃止

地域連携授業は受講者が少なく授業が生かされていないため、来年度から廃止すること。専攻科入試は、推薦入試と学力入試 1 回で定員が充足される見込みがあるため、前期入試を廃止し、万一定員に満たない場合は 2 次募集をすること。

(出典 平成 20 年 11 月運営委員会議事要録)

(分析結果とその根拠理由)

本校入学後の成績追跡調査で、推薦選抜合格者と学力選抜合格者の成績動向が比較されており、入学後の成績動向から推薦枠を拡大してきている。新入生の数学と英語の基礎学力を継続的に調査し、入学後の成績に関する全校的な指導会議を設けて、選抜方法の妥当性を幅広い視点から確認している。このような入試の選抜方法を通し、本校への入学者の成績は高い水準に保たれている。

以上のことから、本校では、アドミッション・ポリシーに沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組が行われており、その結果を入学者選抜の改善に役立てている。

観点4-3-①： 実入学者数が、入学定員を大幅に超える、又は大幅に下回る状況になっていないか。また、その場合には、これを改善するための取組が行われる等、入学定員と実入学者数との関係の適正化が図られているか。

(観点に係る状況)

準学士課程入試での実入学者数(資料4-2-①-1参照)は、160名の定員を若干上回る程度であり、適切である。

また、編入学入試での実入学者数(資料4-2-①-2参照)は、受験者の学力によって合格者数に変動するものの、全学科で2~6名、定員の1~4%程度である。

専攻科入試での実入学者数(資料4-2-①-3参照)は入学定員16名に対して26~34名であり、教員数及び施設設備(資料4-3-①-1)の両面から十全な教育研究が実施されている。

資料4-3-①-1

専攻科専任教員数，講義室の最大収容人数

1. 専任教員数

機械・電子システム工学専攻	教授	9人	準教授	10人	講師	3人	合計	22人
建築・都市システム工学専攻	教授	7人	準教授	8人	講師	2人	助教	3人
	合計	20人						
	専攻科全体	42人						

2. 講義室の最大収容人数

演習室1(専攻科棟2階)	: 18人
演習室3(専攻科棟4階)	: 24人
AV室(専攻科棟4階)	: 60人
会議室(テクノセンター棟4階)	: 48人

(出典 学校要覧他から作成)

(分析結果とその根拠理由)

準学士課程では、実入学者数が定員を若干上回る程度である。また、専攻科課程では、実入学者数が定員を超えているが、教育に支障を及ぼすものではない。

以上のことから、本校の実入学者数は、入学定員を大幅に超える、又は大幅に下回る状況になっていない。

(2) 優れた点及び改善を要する点

(優れた点)

- ・準学士課程の入学選抜において、入学後の追跡調査を実施し、入学者選抜方法の改善に役立っている。
- ・アドミッション・ポリシーに記載された資質と学力を有した入学者を確保している。

(改善を要する点)

該当なし

(3) 基準4の自己評価の概要

本校では、準学士課程入学生、4年次編入学生及び専攻科課程入学生のアドミッション・ポリシーを明確に定め、学校の構成員に周知するとともに、ホームページ等に掲載し、将来の学生を含め社会にも公表している。また、本校が行っている教育の目的と特徴をPRするための広範な広報活動を行っており、それに併せて資料を配付している。

準学士課程入学者選抜では優秀な学生が選抜されているが、平成17年度入試から、中学校からの調査書の成績表記が相対評価から絶対評価に移行しており、これらの影響についての追跡調査を継続中である。

入学後の検証として、学科別の学力検査成績分布、中学校時の調査書の成績状況などを毎年調査分析し、入学時の数学と英語の基礎学力についても毎年調査している。さらに、平成21年2月に「入学志願者確保検討専門委員会」及び「入学志願者確保検討ワーキンググループ」を設置し、具体的な検討を行なっている。これらの検証結果を基に教務委員会で改善を行っている。

準学士課程の実入学者数は入学定員を若干上回る程度で適切である。専攻科課程の実入学者数は、入学定員を超えているが、教員数及び施設設備の両面から十全な教育研究が実施されている。